

## イサエアヒメコバチ剤

有効成分：イサエアヒメコバチ成虫 100 頭 / ボトル

その他の成分：ハチミツ水溶液

性状：黒色寄生蜂

包装：100ml ポリエチレンボトル

### 使用上の注意事項

- 本剤はハモグリバエ類幼虫に寄生する天敵イサエアヒメコバチ成虫をボトルに封入した製剤である。
- イサエアヒメコバチの生存日数は短いので、入手後直ちに放飼し、使い切ること。
- 放飼は、直射日光が当たらない株元にボトルを静置し、自然に成虫を飛び立たせることによりおこなうこと。なお、イサエアヒメコバチは日中に放飼すると施設の天井に集まる習性があるので、夕方に放飼することが望ましい。
- ハモグリバエ類の生息密度が高くなってからの放飼では十分な効果が得られないことがあるので、ハモグリバエ類がまだ低密度で散見された時点で最初の放飼をすること。
- 天敵としてイサエアヒメコバチが有効な密度(1㎡当たり1~2頭)を保つため、ハモグリバエ類の発生初期より約1週間間隔で数回放飼することが望ましい。
- 本剤の使用中は、日中の施設内の平均室温を15~30℃に保つことが望ましい。
- イサエアヒメコバチの活動に影響を及ぼす恐れがあるので、本剤の放飼前後の薬剤散布は避けること。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 容器、空袋等は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理すること。

天敵 農林水産省登録第 20884 号

ヒメトップ  
**Hime-**  
イサエアヒメコバチ剤  
**Top**

### 人畜に有毒な農薬については、その旨及び解毒方法

- 通常の使用方法ではその該当がない。

### 水産動植物に有毒な農薬については、その旨

- この登録に係る使用方法では該当がない。

### 引火し爆発し、又は皮膚を害する等の危険のある農薬については、その旨

- 通常の使用方法においてはその該当がない。

### 貯蔵上の注意事項

- 本剤は天敵生物であり、生存日数が短いので、入手後直ちに使用し、保存しないこと。

### 適用病害虫の範囲及び使用方法

作物名		適用病害虫名	使用量
野菜類 (施設栽培)		ハモグリバエ類	2~8ボトル/10a (200~800頭)
使用時期	使用回数	使用方法	イサエアヒメコバチを含む農薬の総使用回数
発生初期	—	放飼	—

### 最終有効年月日

ラベル外に記載

### 販売

株式会社アグリセクト 茨城県稲敷市沼田2629-1

### 製造

株式会社アグリ総研 稲敷事業所 茨城県稲敷市沼田2629-1  
バイオベストN.V.ウェスターロ工場  
ベルギー王国イルスヴェルデン18 2260

